

「強酸性水(強酸性電解水)」の上手な利用法 (pH2. 3~2. 7)

強酸性水は飲用には適しません。

■ 強酸性水の特長

洗浄除菌... 強酸性電解水が「次亜塩素酸水」の名称で、食品衛生法に基づく添加物として2002年6月に指定(認可)されました。これにより食材および調理などの除菌洗浄などに幅広く利用できるようになりました。

1. 食品材料などの洗浄に (安全性の高い洗浄除菌が利用できます)

強酸性電解水は、効果のある有効塩素が短い時間でなくなるため、必ず流しながら洗浄を行なって下さい。浸漬で除菌洗浄される場合にはオーバーフローさせながら行なうことで、効果を持続させます。

※なお強還元電解水を使用する場合には短時間にとどめて下さい。

2. 器具・包丁・まな板・ふきん・タオル・容器などの洗浄に

使用方法や食品の種類で、それぞれ専用の器具などを用意した方が効果的で、すすいだ後よく乾燥させることも必要です。脱臭力があり、トイレの便器内部へのスプレーはニオイをおさえます。

3. 茶シブ落としに

湯のみなどの頑固な茶シブは、強酸性電解水で満たし一晩放置します。翌朝スポンジなどで軽くこすると簡単に落ちます。

4. 調理などの前後に必ず手洗いすること

手指の汚れを落としてから、強酸性電解水を流しながら手洗いする除菌洗浄が効果的です。

薬剤に較べると手洗いによる手荒れが少ないことも特徴です。

皮膚の洗浄にも効果的です。

5. 使用後のお手入れを

包丁など錆びやすい金属を腐食させることもあるので、使用後には水道水で洗い流すか、布巾でよくふき取って下さい。長時間の使用を考慮すると、シンクや排水なども雑排水との混合排水がベターです。

6. 使用時に有効塩素濃度の確認を

使用する時には強酸性電解水の有効塩素濃度をDPD試薬などで確認するなど、決められた手順で行なうようにして下さい。使用後のお手入れで手順をご説明しますと次のようになります。

- ①生成が正常であることを確認します。(口に含むと渋みがあり、塩からくない味です)
- ②予め流水で洗浄し、付着している汚れを取るようになります。 ※洗浄に強還元電解水を使用するとより効果的です。
- ③強酸性電解水で流しながら洗浄・除菌する。
- ④水切りし、よく乾燥させます。
- ⑤清潔に収納します。

強酸性水とは、

原水に電解促進液(食塩水)を加え、電機分解して陽極側で生成される次亜塩素酸を含む電氣的ポテンシャルを持った電解水をいいます。もちろん、化学薬品ではありません。一般にpH2. 7以下で、酸化還元電位+1, 100 mV以上の特性を示します。

- 食品分野では、アルコール、次亜塩素酸ナトリウムの代替えできる速効性の高い洗浄除菌として利用されています。
- 医療分野では、院内感染予防・医療機器などの消毒・洗浄・手洗いなどに幅広く利用されています。
- 農業分野では農薬を減らすために利用されており、大変注目されています。